

第1章 本規約の目的

第1条（本規約の目的）

L I N K D r i v e P r o利用規約（以下、「本規約」という。）は、リバイス合同会社（以下、「当社」という。）が提供するL I N K D r i v e P r o（以下、「本サービス」という。）の利用条件について定めることを目的とします。

第2章 本契約の成立

第2条（申込みの方法）

1. 本サービスの利用者（以下、「お客さま」という。）は、本サービスを申し込む場合には、申込書に必要事項をすべて記入したうえ、当社に対して申込みを行うものとします。
2. 本サービスの申込みに際しては、本規約のすべての内容を確認してください。本規約は民法548条の2が定める定型約款に該当し、お客さまは本サービス上において、本規約を契約の内容とする旨を同意したときに、本規約の個別の条項についても同意したものとみなされます。
3. 本規約の改定後に本サービスを使用した場合には、当社は、お客さまが改定後の本規約の内容に同意したものとみなします。

第3条（契約の成立）

1. 本サービスの利用契約（以下、「本契約」という。）は、当社がお客さまの申込みに対して承諾の意思表示を行った時に成立するものとします。
2. 当社は、お客さまについて次の各号に掲げるいずれかの事由がある場合は、本サービスの申込みに対して承諾を行わないことがあります。
 - (1) 本規約に違背して本サービスを使用することが明らかに予想される時。
 - (2) 当社に対して負担する債務の履行について現に遅滞が生じている場合又は過去において遅滞の生じたことがあるとき。
 - (3) 本サービスの申込みに際して当社に対し虚偽の事実を申告したとき。
 - (4) お客さまが第17条（料金の支払）に定めるサービス利用料金の支払についてクレジットカード会社を利用する場合において、その承認が得られないとき。
 - (5) 申込みの際に未成年者、成年被後見人、被保佐人又は被補助人であって、自らの行為によって確定的に本契約を締結する行為能力を欠き、法定代理人その他の同意権者の同意又は追認があったことを当社において確認できないとき。
 - (6) 第24条（反社会的勢力の排除）第1項に定める反社会的勢力に該当するとき。
 - (7) 本人確認を行うことができないとき。
 - (8) 前各号に定める場合のほか、当社が業務を行ううえで支障がある場合又は支障の生じるおそれがあるとき。

第3章 本サービスの利用

第4条（本サービス等の使用許諾）

1. 当社は本契約の利用期間中、本規約に定めるところに従って、本サービス及び本サービスに関連又は付随する資料（以下、「本サービス等」という。）を日本国内でのみ使用するための非独占的かつ譲渡不能の権利をお

客さまに対して許諾します。

2. 本サービスは、当社が定める動作環境においてのみ使用することができます。お客さまは、当該動作環境が随時更新されること、及び当該動作環境以外の環境においては本サービスの全部又は一部の機能を使用できないことがあることについて認識し、承諾するものとします。
3. お客さまは、本サービス内で表示される情報が参考値であることを認識し、同意するものとします。

第5条（知的財産権）

本サービス（本サービス等を含む。以下同じ。）に関する特許権、著作権、商標権等の知的財産権、その他一切の権利は、当社又は当社のライセンサーに帰属します。お客さまは、第4条（本サービス等の使用許諾）で定めるところによって当社が許諾する本サービス等の使用権を除き、何らの権利も取得するものではありません。お客さまは、著作権法で定めるお客さま個人の私的使用の範囲を超えて本サービスを利用（複製、改変、販売、他のウェブサイトへのアップロード、ウェブサイトその他のメディア上での掲示、ライセンス、出版、頒布、送信可能化等を含む。）することはできません。

第6条（内容の変更）

当社は、本サービスの全部又は一部の内容を変更する場合があります、これらの追加、変更又は削除等は、第29条（本規約の変更）の定めに従って行われるものとします。

第4章 お客さまの義務

第7条（データ等のバックアップ）

お客さまは、本サービスを通じて提供した文字、画像その他のデータ（以下、「データ等」という。）について、その滅失又は損傷に備えて、お客さまの責任で定期的にその複製を行うものとします。

第8条（禁止行為）

1. お客さまは、本サービスを利用して、次の各号に掲げる行為を行い、又は第三者に行わせてはいけません。
 - (1) 本サービスに関して当社から提供されたL I N K D r i v eの利用者の個人情報を、L I N K D r i v eの利用者向けに提供するサービス以外で利用する行為
 - (2) 法令若しくは公序良俗に反する行為又は反するおそれのある行為
 - (3) 犯罪行為又は犯罪行為に結びつくおそれのある行為
 - (4) 本規約に反する行為又は反するおそれのある行為
 - (5) 当社若しくは第三者の特許権、著作権、商標権等の知的財産権、名誉権、プライバシー権、その他一切の権利若しくは利益を侵害する行為又は侵害するおそれのある行為
 - (6) スパムメールの発信の禁止等、インターネットの参加者の間において確立している慣習に反する行為
 - (7) 事実に反する情報又はそのおそれのある情報を提供する行為
 - (8) 当社又は第三者の設備に過大な負荷を与える行為
 - (9) 前各号に掲げるほか当社が不適切と判断する行為
2. 当社は、お客さまが前項の禁止行為を行い、又は第三者に行わせているときは、直ちに無催告で本サービスの利用を停止することができるものとします。当社は、利用の停止によってお客さまに発生した損害又は不利益について、一切の責任を負わないものとします。

第9条（ID等の管理）

1. 当社は、本サービスの利用に際して必要なユーザーID、パスワード等（以下、「ID等」という。）をお客さまに対して発行する場合があります。
2. お客さまは、ID等を善良な管理者の注意をもって適切に管理し、これらが他に漏れないように注意を尽くさなければなりません。当社は、当社のシステムにアクセスしようとする者に対してID等の入力を求めることによってその者のアクセスの権限の有無を確かめる場合、正しいID等を構成する文字列と入力されたID等を構成する文字列が一致するときは、その者にアクセスの権限があるものとして取り扱います。

第10条（お客さまの責任）

1. お客さまは、お客さま自身の責任において本サービスを利用するものとし、本サービスにおいて行った一切の行為及びその結果について一切の責任を負うものとします。
2. お客さまは、本サービスの利用に際して第三者との間において生じた名誉毀損、プライバシーの侵害、その他一切の紛争について、お客さま自身の責任で誠実にこれを解決しなければなりません。

第11条（地位等の処分の禁止）

お客さまは、当社の承諾がない限り、本規約にもとづくお客さまの地位、権利又は義務について、これを第三者に譲渡し、転貸し、又は担保に供することができません。

第12条（変更の届出）

1. 本サービスの申込みの際に当社に知らせた事項について変更があったときは、当社が別に定める方式に従って、変更の内容を速やかに当社に届け出てください。
2. 当社は、前項の届出が当社に到達し、かつ、当社が変更の事実を確認するまでは、変更のないものとして本サービスの提供及び本サービスに関するその他の事務を行います。
3. 前二項の規定は、本条により当社に届け出た事項についてさらに変更があった場合に準用します。
4. 第1項及び第2項の規定は、相続又は合併により本サービスに基づくお客さまの地位の承継があった場合に準用します。この場合には、本サービスに基づくお客さまの地位を承継した方が、本条に定める変更の届出を行ってください。

第5章 免責

第13条（不可抗力）

当社は、天災、疫病の蔓延、悪意の第三者による妨害行為又は本サービスの提供に際して当社が利用する第三者のソフトウェアの契約不適合や機器の故障等、当社に責任のない事由により、お客さまが本サービスを利用することができなくなった場合であっても、これによりお客さまに生じた損害について、一切の責任を負いません。

第14条（提供の停止等）

当社は、次の各号に掲げる事項に該当する場合には、お客さまに事前に通知することなく、本サービスの全部又は一部の機能の提供の停止、中断その他当社が必要と判断する措置を講じることができるものとします。

- (1) 本サービスにかかるシステムの保守、点検、修理、変更等を行うとき。
- (2) 本サービスにかかるシステムが障害、破壊、ネットワーク障害等の事故により停止したとき。
- (3) 第13条（不可抗力）に定める不可抗力により本サービスの提供ができないとき。
- (4) 本規約の定める義務に違反したとき、又は違反するおそれがあると当社が判断したとき。
- (5) その他、当社が停止又は中断を必要と判断したとき。

第15条（当社の免責）

1. 当社は、本サービスに事実上又は法律上の契約不適合（安全性、信頼性、正確性、完全性、有効性、特定の目的への適合性、セキュリティ等に関する欠陥、エラー、バグ、権利侵害等を含む。）がないことを明示的にも黙示的にも保証しておりません。当社は、お客さまに対して、かかる契約不適合を除去して本サービスを提供する義務を負いません。
2. 当社は、本サービスの内容の変更、提供の停止、中断若しくは廃止、その他本サービスに関連又は付随して生じる損害若しくは不利益について、当社の故意又は重過失によるものである場合を除き、損害の賠償その他一切の責任を負いません。また、当社の故意又は重過失によりお客さまに生じた損害については、直接かつ現実に発生した損害についてのみ賠償するものとし、その賠償額は、当該損害が生じた日から60日遡った期間において、月額利用料金（オプションサービス利用料金を含まないものとします。）としてお客さまが当社に対して実際に支払った金額の範囲に制限されるものとします。本条は、本サービスに関連してお客さまに生じた

損害に対する当社の責任の一切を定めたものであり、当社は本条に定める以外、データ等の復旧、損害の賠償その他一切の責任を負いません。

第16条（消費者契約に関する免責の特則）

1. 本規約の条項のうち、次の各号に掲げるものは、個人のお客さま（事業として又は事業のために本サービスを利用するお客さまを除く。）については、当社の責任の全部を否定するのではなく、第17条（料金の支払）に定めるサービス利用料金の1か月分に相当する金額を限度として当社がその損害をお客さまに賠償するものと読み替えるものとします。
 - (1) 当社の債務不履行によりお客さまに生じた損害を賠償する責任の全部を免除する条項
 - (2) 本規約における当社の債務の履行に際してなされた当社の不法行為によりお客さまに生じた損害を賠償する民法の規定による責任の全部を免除する条項
 - (3) 本サービスの目的物に契約不適合があるとき（本サービスが請負契約の性質を有する場合には、本サービスによる仕事の目的物に契約不適合があるとき。）に、その契約不適合によりお客さまに生じた損害を賠償する当社の責任の全部を免除する条項
2. 本規約の条項のうち、次の各号に掲げるものは、個人のお客さま（事業として又は事業のために本サービスを利用するお客さまを除く。）については、適用しないものとします。
 - (1) 当社の債務不履行（故意又は重大な過失に限る。）によりお客さまに生じた損害を賠償する責任の一部を免除する条項
 - (2) 本規約における当社の債務の履行に際してなされた不法行為（当社の故意又は重大な過失に限る。）によりお客さまに生じた損害を賠償する民法の規定による責任の一部を免除する条項

第6章 料金

第17条（料金の支払）

1. お客さまは、本サービスの利用の対価として、サービス利用料金（基本料金、オプション料金、初期費用、月額利用料金その他一切の料金を含む。以下同じ。）をあらかじめ定められた支払期限までに当社又は当社の特約店、販売店、代理店等（以下、「特約店等」という。）に支払うものとします。当社又は特約店等は、社会状況、経済情勢の変化、サービス提供上の技術的な要請その他の事情に基づき、サービス利用料金を改定することができます。
2. 本サービスの利用及びその料金の支払に際して生じる公租公課、銀行振込手数料その他の費用については、お客さまがこれを負担するものとします。
3. お客さまは、サービス利用料金の支払を遅延した場合には、支払期限の翌日から元本に対して年14.6％の割合による遅延損害金を当社又は特約店等に支払うものとします。

第7章 本サービスの更新、終了等

第18条（利用期間及び更新）

1. 本サービスの利用期間は、サービス利用開始日が属する月の末日までとします。
2. 前項に定める初回の利用期間中の本サービスの利用の対価は、無償とします。
3. 利用期間の満了日の前日までに当社又はお客さまが更新を拒絶する旨を通知しない限り、本契約は同一内容で1か月間の利用期間をもって更新されるものとします。更新後の利用期間が満了する場合も同様とします。

第19条（お客さまの行う解除）

1. お客さまは、本サービスの利用を終了する場合には、当社又は特約店等の定める方式に従って本契約の解除を行うものとします。
2. お客さまは、利用期間の途中で契約を解除する場合、残期間分のサービス利用料金相当額を違約金として一

括して当社に支払うものとします。また、残期間分のサービス利用料金が既に支払われている場合であっても、当社は払い戻しを行いません。

第20条（当社の行う解除）

1. 当社は、お客さまについて次の各号に掲げるいずれかの事由がある場合は、直ちに無催告で本サービスの解除を行うことができるものとします。
 - (1) 本規約の定める義務に違反したとき。
 - (2) 破産手続その他の倒産手続の申立が行われたとき。
 - (3) 当社に対し虚偽の事実を申告したとき。
 - (4) 前各号に定める場合のほか、当社が業務を行ううえで重大な支障がある場合又は重大な支障の生じるおそれがあるとき。
2. 当社は、本条に定める解除を行った場合であっても、そのお客さまに対する損害賠償請求権を失わないものとします。

第21条（データ等の削除）

当社は、本契約が利用期間の満了又は解除により終了した場合には、本サービスを通じて提供されたデータ等を削除します。データ等の削除によりお客さまに損害が生じた場合であっても、当社は、お客さま又は第三者に対しデータの復旧、損害の賠償その他一切の責任を負いません。

第8章 その他

第22条（お客さま情報の取扱い）

1. 当社は、お客さまが本サービスにおいて登録したお客さまの情報（以下、「お客さま情報」という。）の取扱いについては、当社のウェブサイト等に掲載するプライバシーポリシー及び「個人情報の保護に関する法律」に基づく公表事項（以下、「プライバシーポリシー等」という。）に則り、適正に取得し、また利用目的の範囲内で利用するものとします。◀
2. 本サービスの利用に関してお客さまが管理する個人情報（当社が提供したLINKDRIVEの利用者の情報を含む。）について、当社がその管理状況の調査を求めた場合（お客さまの事務所へ立ち入っての調査を含む。）、お客さまはその求めに応じるものとします。
3. 当社は、お客さま情報について個人を特定できない形での統計的な情報として、当社の裁量で、利用及び公開することができるものとします。

第23条（当社からの通知）◀

1. 当社は、お客さまに対して電子メール等で本サービスに関する通知をする場合があります。お客さまは定期的に当社からの通知の有無を確認してその内容をよく読み、不明の点があるときは、当社に問い合わせてください。当社に知らせた連絡先等について変更があったときは、当社が別途定める方式に従って、変更の手続きを行ってください。当社は、この変更の手続きが完了するまでは、変更のないものとして本サービスの提供及び本サービスに関するその他の事務を行います。◀
2. 当社は、前項の通知の内容をお客さまが理解しているものとして本サービスの提供及び本サービスに関するその他の事務を行います。◀
3. 当社の名義で作成された電子メール、郵便物、ファックス等をお客さまが受け取った場合において、その内容が明らかに不自然であるときは、偽造されたものである可能性がありますので、速やかに当社に連絡してください。◀

◀

第24条（反社会的勢力の排除）

1. 当社及びお客さまは、現在及び将来にわたって、自己又は自己の役職員が暴力団、暴力団の構成員、暴力団関係企業、その他の反社会的勢力（本規約において、「反社会的勢力」という。）でないことを表明し、保証するものとします。

2. 当社及びお客さまは、暴力的又は脅迫的な要求行為、法的な責任を超えた不当な要求行為、その他これらに準ずる行為を行わず、又は第三者をして行わせしめないことを表明し、保証するものとします。
3. 当社及びお客さまは、相手方が前二項に定める表明保証に反した場合は、将来に向かって直ちに本契約を解除できるものとします。

第25条（紛争の解決のための努力）

本サービスに関して紛争が生じたときは、各当事者は、相互の協力の精神にもとづき誠実に解決のための努力をするものとします。

第26条（分離可能性）

1. 本規約の各条項の全部又は一部が法令に基づいて無効と判断された場合であっても、当該条項の無効と判断された部分以外の部分の規定は、有効とします。
2. 本規約の各条項の一部が、あるお客さまとの関係で無効とされ、又は取り消された場合であっても、その他のお客さまとの関係においては、本規約は有効とします。

第27条（準拠法及び裁判管轄）

1. 本規約の準拠法は、日本国の法令とします。
2. 本規約に関する訴えについては、東京地方裁判所又は東京簡易裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

第28条（本サービスの廃止）

1. 当社は、業務上の都合により、お客さまに対して現に提供している本サービスの全部又は一部を廃止することができます。本サービスの一部または全部を廃止する場合、当社は廃止前に相当な期間をもってお客さまに対して通知を行います。
2. 本サービスの廃止により損害が生じた場合であっても、当社は、お客さま又は第三者に対し削除したデータ等の復旧、損害の賠償その他一切の責任を負いません。

第29条（本規約の変更）

1. 当社は以下の場合に、当社の裁量により、本規約を変更することができます。
 - (1) 本規約の変更が、お客さまの一般の利益に適合する場合。
 - (2) 本規約の変更が、利用契約をした目的に反せず、かつ、変更の必要性、変更後の内容の相当性、変更の内容その他の変更に係る事情に照らして合理的なものである場合。
2. 当社は前項による本規約の変更にあたり、変更後の本規約の効力発生日の前に相当な期間をもって、本規約を変更する旨及び変更後の本規約の内容とその効力発生日を当社が適当と認める方法によりお客さまにお知らせします。
3. 当社がお客さまに変更後の本規約の内容を通知し、変更後の本規約の効力発生日以降にお客さまが本サービスを利用した場合、お客さまは本規約の変更に同意したものとみなします。

第30条（言語条項）

本規約は日本語で作成されます。ただし、日本語以外の言語で作成される場合があります。如何なる場合においても、日本語で作成された本規約が、他の言語で作成された本規約に優先するものとします。

第9章 解析オプションサービスに関する特則

第31条（特則の適用）

前各条の規定にかかわらず、お客さまが解析オプションサービスの利用を別途申し込んだ場合には、本章の規定が重畳して適用されるものとします。本章の規定が前各条までの規定と矛盾又は抵触する場合には、本章の規定が優先するものとします。

第32条（解析オプションサービスの内容）

解析オプションサービスは、本サービスによる管理対象に指定した車両（以下、「管理対象車両」という。）に関する特定のデータ（ウェブサイト等で定める。）をお客さまが自動的に受信することを可能にするサービスです。

第33条（解析オプションサービス利用契約の成立）

解析オプションサービスの利用契約は、当社がお客さまの解析オプションサービスの申込みに対して承諾の意思表示を行った時に成立するものとします。

第34条（同意の取得）

お客さまは、解析オプションサービスの利用に先立ち、管理対象車両の所有者に対し、当該管理対象車両のデータを受信することについて同意を得るものとします。当社は、かかる同意を得ていないことに関連してお客さまと管理対象車両の所有者その他第三者との間で生じた紛争等について、一切責任を負いません。

第35条（解析オプションサービスの利用期間及び更新）

同一のID等で過去に解析オプションサービスの利用契約を締結していたことがある場合には、第18条（利用期間及び更新）第2項の規定は適用されないものとします。

第10章 集客オプションサービスに関する特則

第36条（特則の適用）

前各条の規定に関わらず、お客さまが集客オプションサービスの利用を別途申し込んだ場合には、本章の規定が重畳して適用されるものとします。本章の規定が前各条までの規定と矛盾又は抵触する場合には、本章の規定が優先するものとします。

第37条（集客オプションサービスの内容）

集客オプションサービスは、管理対象車両の走行距離に応じてお客さまが利用者に付与したポイントをお客さま自身の販売促進のために利用すること、及びお客さまから利用者に対してお客さまが任意に定める事項の通知をすることを可能にするサービスです。

第38条（集客オプションサービス利用契約の成立）

集客オプションサービスの利用契約は、当社がお客さまの集客オプションサービスの申込みに対して承諾の意思表示を行った時に成立するものとします。

第39条（法令遵守義務等）

1. お客さまは、ポイントの利用及び利用者への通知に際して、不当景品類及び不当表示防止法、特定電子メールの送信の適正化等に関する法律その他関係法令、ガイドライン等の定めを遵守しなければなりません。
2. お客さまは、集客オプションサービスを利用して次の各号に掲げる情報を送信してはいけません。
 - (1) 公序良俗に反する情報又は反するおそれのある情報
 - (2) 当社の業務を妨げる情報又は妨げるおそれのある情報
 - (3) 当社や第三者を誹謗・中傷する情報又はそのおそれのある情報
 - (4) その他当社が不適切と判断する情報
3. お客さまが前二項の規定に違反した場合又は違反するおそれがあると当社が判断した場合、当社は集客オプションサービス又は本サービスの全部又は一部の提供を中止することがあります。当社は、これによりお客さまが被った損害について一切責任を負わないものとします。
4. お客さまは当社に対し、第1項及び第2項に違反したことによって当社が被った一切の損害を賠償するものとします。

第40条（集客オプションサービスの利用期間及び更新）

第35条（解析オプションサービスの利用期間及び更新）の規定は、集客オプションサービスの利用期間及び更新について準用するものとします。

附則（2018年10月1日実施）

本規約は、2018年10月1日から実施します。

附則（2021年7月1日最終改定）

本規約は、2021年7月1日に改定し、即日実施します。

ver1.4